

大会期間中の周遊促進について

～ East Japan round trip campaign 事業 ～

(函館市提案事業)

1 事業の目的

東京2020大会を軸に、さいたま市及び東日本連携都市の周遊を促し、連携自治体への誘客促進及び認知度の向上を図る

2 方向性

東京2020大会開催時、さいたま市を訪れる外国人観戦客(主にアメリカ人)を対象

- ①新幹線沿線毎に周遊テーマを設定
- ②WEB広告やプロモーションツールでのPR
- ③連携都市を訪れた際の特典付与
- ④東日本周遊の魅力を参加者が拡散

3 事業の概要(案)

■対象

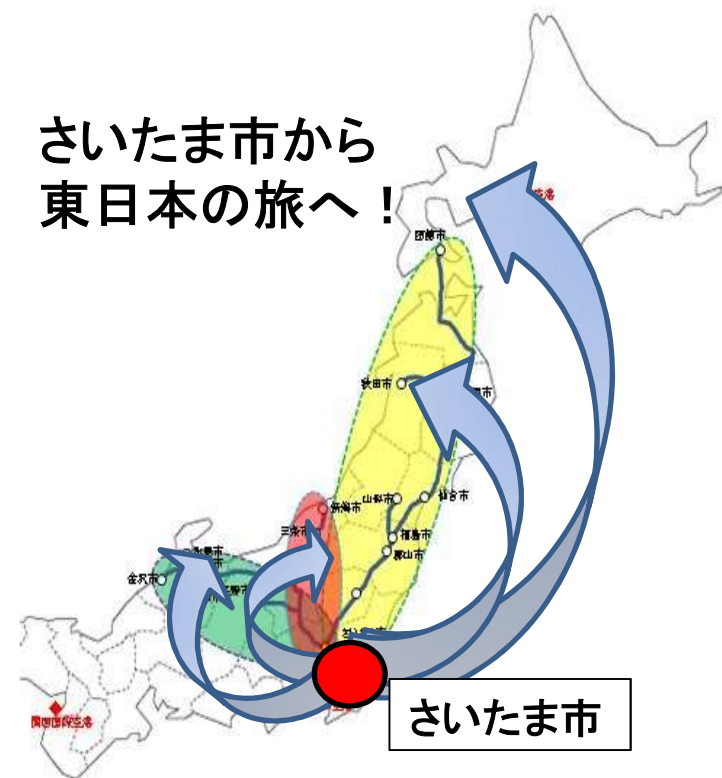
訪日外国人を主とした東京2020大会観戦客

■日程

令和3年7月17日(土)~8月15日(日) 30日間

■内容

- ①新幹線沿線毎にエリア分けし、地域資源に沿ったテーマを設定
- ②デジタルスタンプラリーで周遊促進
- ③WEB広告等の配信およびプロモーションツール(リーフレット等)の配置
- ④SNSを活用した認知拡大

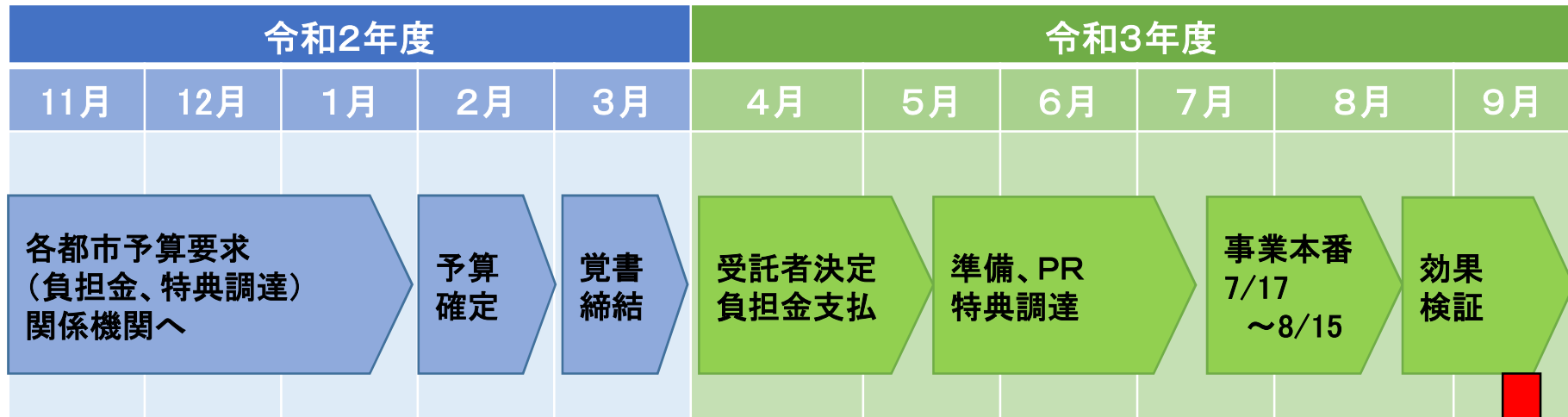


4 今後のスケジュール(案)

■参加予定都市は、8自治体。

函館市、仙台市、郡山市、宇都宮市、新潟市、金沢市、
上田市、さいたま市

■引き続きテーマ設定やPR手法等を協議し精査していく。



さいたま市東日本連携WEBプロモーション(WEB広告等)に反映